



KOEI SCIENCE

乳酸菌の新しいステージ

バイオジェニックスの研究一筋50年

純正、乳酸菌生産物質

本物の健食素材としてのエビデンスを確立

慶応大学先端研HMTによる

メタボローム解析とマスペクトル分析により、
34のペプチドを含む**レスベラトロール**などの
水溶性、脂溶性を合わせた

352種類の乳酸菌発酵代謝物質を特定しました。

分子式、DNA、塩基配列、機能性につき

HMTライブラリーリストから確認されています。

Sixteens[®]
複合乳酸菌

光英科学研究所

検索

ホームページをリニューアルしました。今すぐアクセス

腸能力開発。KOEI SCIENCE。

株式会社 光英科学研究所

〒351-0115 埼玉県和光市新倉 3-9-2 TEL : 048-467-3345 FAX : 048-467-3374
新規事業開発室 和光理研インキュベーションプラザ 306 号室 TEL : 048-467-2200

特集Ⅳ

各社動向

乳酸菌生産物質

エビデンス、代謝物質の特定などで差別化

光英科学研究所

乳酸菌生産物質の先駆的企業である光英科学研究所(埼玉県和光市、☎048・467・3334)は、複合乳酸菌生産物質「Sixteens(シックスティーンズ)」を、乳酸菌の発酵に関する豊富なノウハウと実績を生かし、乳酸菌の進化した素材として、原料・OEM供給している。

同素材は、同定された

100種以上の菌株の中からヒフィズス菌など16種(35株)の選抜されたヒトの腸内由来の善玉菌を、千葉県内の研究所で若い健康な人の腸内コンディションと同じ環境で独自技術により共棲培養して強化、菌群のつくり出す成分を品質管理された自社工場でエキスとして抽出・精製したものを、素材の持つストーリー

性、科学的エビデンス、体感の高さ、販売実績などが支持され、日本国内のみならず韓国、欧州からの引き合いが多い。

機能性研究では、大学や各種研究機関と共同で作用機序の解明やエビデンスの構築に努めており、免疫賦活(抗がん)、抗肥満、整腸作用などのデータをこれまで取得している。

新知見では、東京海洋大学大学院との共同研究で「大豆由来乳酸菌発酵物の脂質吸収抑制作用」を確認。

また、肌に関する先

端を行く城西大学薬学部と共同で、紫外線ケアなど美肌に関する研究を進め、年度末に論文発表される予定だ。

さらに、同社では、慶應義塾大学先端生命科学研究所(慶應先端研)とヒューマン・メタボロームテクノロジーズ社(HMT)によるメタボローム解析とマススペクトル分析という解析技術を用いて、同素材を構成する

代謝物質の全貌を解明。34のペプチドを含む352の代謝物質(水溶性物質235種類、脂溶性物質117種類)から

構成されていることを明らかにし、食品分析センターでの共棲培養のPCR-DGGE法による構造解析と併せて、顧客から高く評価されている。

最近では、薬剤や抗生剤でも効果がない魚の病気であるエドワジエラ症に対しても免疫力の向上において効果のあることが示唆され、こうした分野での広がりも期待されている。

また、(独)理科学研究所内にある「和光理研インキューベーションプラザ」でも、同素材の研究が続行中だ。